

開 心
静 聴
充 満
献 身
奉 仕

日本クリスチャン・アシュラム連盟

冬 季 号

日本アシュラム

Winter 1982

United Christian Ashrams of Japan

38

▼連盟は創始者の祈りによつて各地に生れたファミリーの全国的な交わりであつて、常に新しい家族(単位)の参加を期待している。



スタンレー・ジョーンズ著

『神の然り』の出版を喜ぶ

全国各地からの反響

宣言を生活に表す

後宮 俊夫

日本を愛し、戦後十回も日本全土に巡回伝道をされ、訪問伝道とアシュラムを伝えられたジョーンズ博士の遺著「神の然り」が訳出された。現在スタンレーの著を訳するに最適な日本の日本アシュラム連盟理事長の海老沢師が忙しい中に翻訳された。原書はス師が脳卒中による半身不随失明、言語障害をのりこえて口述したもの、をよき編集者(娘さんでマッシュウズ夫人)によりス師生前の説教、また宣教師としての生き方を目的のあたり伝える文章となり一読して感銘深いものがある。

れるよう祈つてやまない。(世光教会牧師、日キ教団議長)。(キリスト新聞より)

キリストに明け渡した人生

森山 諭

博士は日本を愛し十回も伝道に來られた。九回はNCCが窓口だが、十回目は福音陣営にも呼びかけたので、私は同陣営から「彼の信仰を調べよ」と命じられ、その著数冊を読み「福音的使徒」と紹介した。七一年秋二月にわたり八七才の老軀で一日三回のハードスケジュールをこなした。帰国後まもなく十二月七日に倒れたのは日本の過酷な奉仕の疲れかと思う。病床にかけつけた令嬢夫妻に「もう一冊を書かないで死ねない」と訴え、録音整理したのが本書なら、これは余りに知的偏重の日本の信者たちへの博士悲願の遺書ではないか。訪伝、アシュラムと共に今一つの我らへの尊い遺産であらう。

神に「否」と答える者は敗北する。主に自らをサレンダー(明け渡し)の神の道を然りとする時、それが我らの然りになると博士は言う。博士がたびたび語られた神の然りの説教は書中の圧巻だ。「十字架上から答えられた問題」「医し、無条件と条件つき」「苦難を活用する」など全て体験に基づく珠玉の文字だ。(荻窪栄光教会牧師)(キリスト新聞より)

基督者の必読すべき書

宇都宮 充

一昨年十月ジョーンズ博士を葬るインド・サトタルのフイリス丘の墓前に頷いた時、私は泣けて、涙の止まるを知らなかった。博士が主イエスにつける活ける信仰を以て印度や日本だけでなく、人類のため死に至るまで福音宣証やアシュラム運動に挺身された霊感と感謝とを激しくうけたからである。

今度、海老沢宣道師の訳出された「神の然り」は博士が発病から死に至る苦闘の病床における遺著であり信仰告白であつて、主に全く明渡しした人生が神の約束の全てを然りとした主と偕に生きぬいた証言である。訳者の労を多とし心から感謝を捧げたい。(四国アシュラム委員長)

編集人 海老沢 宣道
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 千60円

博士に再会した喜び

黒田 四郎

先日草村美牧師の教会に行き、神の然りを頂いて帰り、昨日と今日とで拝読、ほんとに教えられること多く、大で、久し振り全霊がゆり動かされる思いがしました。博士はさすがに超偉大な宣教師、霊的指導者であると感じ、久しぶり博士その人にお会いした心で一杯になりました。翻訳には御苦労なされたことでしょうか。ほんとに有難うございました。もう一、二度読み返したいと思えます。幸い健康を恵まれ、八六才ですが頗る元気で少し宛御用をさせて貰っています。(徳島県石井町)

神の然りという書

中路 鳴雄

聖者、スタンレー・ジョーンズ博士の著「神の然り」は命をかけて、必死、綴られた。生ける主イエスのみの言だといつてよい。本書は正しく生命がけのキリスト論である。万人必読の書である。烈々たる、尊い、生命躍動の圧倒を感じしめられる。高貴な信仰告白で、眠れる霊魂を覚まさずにはおこなぬ。私心なく、日本人を愛し、全人類を熱愛し、キリストを熱愛し、絶対服従した。信仰の聖者ジョーンズ博士の遺言となつた。死のはざまでの著述を愛読しよう。(大阪扇町教会名誉牧師、関西アシュラム委員長、神山町の病床にて)

メッセーシの証人

岡田 実

彼の説教「神の然り」は来朝された時に聞いたが感動はなかつた。だがこの遺書を通読した時、彼の言う生命的、質的衝動を確認できた。そしてこの書の中心がこの説教でありあとの部分は「神の然り」の証詞であり備考と適用であると思う。彼が脳卒中で倒れ、一切の自由を奪われた中で、八神の然りVと八震われない御国と変らない人格Vの証人であつたことを知る。御言を説く者、必ずしもそのメッセーシの百分の証人ではない。だが彼は正にすばらしい証人であつた。

私は思う。私のような者にもキリストの義を信仰で受取り、日々一切を主にサレンダーさせて頂くなら、八神の然りVは主によつて受肉の恵みに与かれるという確信を新しくされたことを感謝したい。多くの人々がこの書を通して生命的、質的衝動を受け、永遠の生命を確認されることを望む。また共に豊かに実を結ぶものとせられたい。(新宿西教会牧師、関東アシュラム委員長)

人生をいかに終るか

平田 久

戦後の荒廃した日本を駆け廻つて「イエスは主なり」との希望の炎を燃やし続けた著者は、またアシュラムの主唱者でした。本書に「キリス

トに明渡した人生」の副題があるのは、著者の経験の締めくくりを証しするものです。

「本書の題名は八神の然りVとすべきである。今や私は脳卒中による傷害を受けている。否定を通して神の然りを言わねばならぬ。私は長年説教してきたことを、つまり何が起るうとも、最後の結果をいかに受取るかにかかつているということを用いなければならぬ。それを説明するために召された」と、著者はこの書物を書こうと思つて選んだのではなく、人生の否定的事実の中で、神の然りという福音を提供する召命を受けて書かざるを得なかつたのでした。確答を求められている諸問題、十字架からの解答、苦難の活用など、人生の受容態度の中で述べられています。

人は人生をどのように終ろうとするのか、考えさせずにはおれません。(札幌中央教会牧師)

イエスは主なり

J.K.マッシュウズ

「神の然り」の日本語版を一冊贈つて頂き感謝します。あなたが訳者になつたことを喜びます。私の亡き義父についてこれ以上望むことは何もありません。たまたま今日(一月三日)は彼の誕生日で、九八才になるはずでした。家内と私は父の最後の書が日本で

出版されることを熱望していました。それには確かにあなたの国の人々(勿論全ての国々)に対するメッセーシがあります。彼が日本と日本人とをどんなに愛していたかは御承知の通りです。その上この書は日本に負う所多く、少なからず日本の土地に深く根ざしていただくことが認められるでしょう。神が豊かにこれを用いられることを祈ります。

八〇年にサトタルであなたの方にお目にかかれて幸いでした。今夏フィランドでの国際アシュラムにも皆さんが来られることを望みます。家内と私はいつか日本を訪問できると期待します。私は父と共に訪ね

最新刊
スタンレー・ジョーンズ博士の遺著
神の然り B6判 220頁
定価1200円 送料250円
〈キリストに明け渡した人生〉
海老沢宣道訳

日本を愛し、救霊のため戦後十回の伝道をし、終え、婦人米後中に倒れた病中一年余に口述され、これにより編集出版された。宇宙人による者の必読書。

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟

アシュラムの五大原則

- (一) キリストへの明渡し
- (二) 御言への静聴と立証

世界アシュラムの概説

「イエスは主である」

(ピリピ書 第二章 十一節)

- (三) 聖霊の啓導と充満
- (四) 神の国の体験と献身
- (五) 教会への奉仕と伝道

たいと願いましたが、当時は都合が
つきませんでした。主に在りて。
(米国アシュラム連盟理事長)

二九冊中の最高峰

W・E・バーク

あなたの訳書「神の然り」が今日
到着。この大業を祝します。われら
の主はこれを祝し、多くの人を向上
させるでしょう。日本で救主の福音
を広める彼に協力されたことを、ス
タンレーはいかに喜び感謝したこと
か。神はあなたとの協力において、
彼に特別の喜びと力とを与えました。
この翻訳は主にあつて彼と共に働く
仕事の最頂点です。

「神の然り」は凡ゆる意味におい
てスタンレーの二九冊の著作中の最
高峰であると信じます。彼は障害で
弱ることなく権能を与えられて直接
に語っています。この「然り」があ
なた方を通して響き渡っていると
思います。主の御臨在の驚異と栄光と
が日本の皆様を包み、新しい年を突
り多いものとされるように祈ります。
(ミネアポリス・ルーテル教会名誉
牧師、米国アシュラム連盟理事)

永遠の世界的名著

産形 日生子

尊き御著「神の然り」を全訳出版
され誠にお目出度うございます。
博士の御名声はかねて承つて居
りましたが、先頃テレビの「マリコ」

で当時の裏の事情を知り、御著によ
つて博士の御労苦の歩み、パウロの
ような偉大な足跡をお偲び申上げ深
い感銘を賜りました。二十世紀にお
ける奇跡の御生涯と伝道途上に起り
ました冷徹な実話の数々、深遠なる
聖教への霊意、愛の教理の高さを思
う時、信仰浅き私は必々と反省自戒
いたしました。

この命のみちて召されるその日ま
で何とかして御書にお示しのように
「神の然り」を確信させて頂き、主
イエスに全てを明け渡す事がお許し
頂けますよう、ひたすら希いつとめ
度う存じます。永遠の世界的名著を
くり返し拝読して参りたく存じてお
ります。(主婦、逗子教会員、病床
にて)

主と共に生きる幸福

増田 道義

「神の然り」を拝読、令嬢が「私
の父の思想や表現をよく読みなれて
いる人は多くありません」と言う如
く難解であり、先生にしてよくでき
たと拝察します。

「五十年間も全く文字通り一個の
ストークスで生活した」純真素朴
な信仰に、新島襄や堀貞一のそれを
連想いたしました。モファットの訳
を五、六ヶ所も引用されているのを
嬉しく存じました。アフリカを志し
たが、祈りによりインドへ赴任され
たのも御心でした。リビングストン

ヤシュワイチエルと所を異にしまし
たが、その為にアシュラムを創める
ことができ、仏教やバラ門門に対抗し
「神の然り」を悟られたのでした。

「勝利の人生の秘訣を何十万とい
う多くの人々に教えた彼に、最後の
勝利が来た」とあるのは嬉しいこと
です。特に感動したのは「私はむし
ろ他の誰かと共に成功するよりは、
主イエスと共に失敗することを望む。
主と共に在ることこそが勝利である
から」とある御言です。まことに主
と共にあれば、それが幸福であり、
成功、失敗を感じる必要はないこと
を感じました。(弁護士、江古田教
会員、八〇才)

アシュラムの恵み

大滝 嘉晃

主の御名を讃美します。
「イエスは主である。主は実によ
みがえられた」。

第二回札幌アシュラムに妻と共に
参加させて頂き、喜びであり感謝で
す。一回目と違ったイメージで、新
たに心が開かれ、アシュラムの意味
も判つてきました。五段階のプロダ
ラムにも打ち解け、勇気が与えられ
心を空にして主に明け渡すことがで
きました。日頃感じたまのニード
を述べ合い、右隣の兄弟のために祈
り合い、静聴の時にはマルコ福音書
一章を黙想し、感じた御言を分か合

いました。聖書の時にはエゼキエル
書三六章を通して、主がそこにおら
れる教会から恵みが川のように溢れ
出ることを学びました。
御奉仕下さった海老沢宣道先生に
より、心で信じるだけでなく、生け
る復活の主を証しすることの大切さ
を知らされました。この度の集いに
より主イエス様が漸く分るようにな
つたと思います。感謝です。(点字
文より)

各地からのニュース

◇四国のアシュラム運動

四国では昨年七月十八、九の両日
香川県多度津教会が開かれ、宇都宮
充師が御用に当つた。岡隆正牧師が
長く牧され、近く創立百年を迎える
ので会堂改築の希望をもっている。
「キリストへの明渡し」を標語とし
て、聖日礼拝には「イエスは主である」
と題して宇都宮師説教、三五名の出
席あり、一同が恵まれ、創立百年を
迎えるよい出発になつたと喜ばれて
いる。
十月には印度のシャイ博士を迎え
て開く筈が、来日中止となり、目下
次回開催については検討中である。

◆関西アシュラム(十五回)

既報の通り十一月二日、三日の両日、千里山シオンロッジにて中路嶋雄、辻中昭一両師の奉仕により開かれ、四四名(男一六、女一八、教職一二、信徒三二)が二一教会から参加され、一同恵みに満されて散会した。

◆「神の然り」出版感謝会

去十月三十日夕刻、青学会館にて有志五名主催の下に開かれ、約五〇名出席、淵江淳一師の司会、岡田実師の聖書(第二コリ一章十五一)、満丸茂師の祈禱、寺井俊健師が献書の一節朗読、草村美師の献書祈禱、大石嗣郎師の経過報告、海老沢宣道師が訳者としての挨拶、日本アシュラムの歌を唱和、安藤伸市師の祝禱の一部を終り、会食、来賓から感謝の言が陸續と続いて時の足らぬ思いであったが、本書により故博士の祈りが全国に浸透することを祈りつつ、午後九時近く閉会した。

◆札幌アシュラム(二回)

第一回は日本アシュラム二五周年記念に来られたインドのタイタス師を札幌に迎え、恵みに満ちた時を持つことができた。昨年十一月二日、三日に同じ真駒内青少年会館で一泊二日、第二回は連盟理事長の海老沢宣道師を迎えて開いた。前回は緊張

感があったが、今回は落ち着いた祈りの交わりが持てた。支障の方もあり心配したが七教会から定員の三〇名が満たされた。

第一日午後、委員の祈禱会、夕食後、加藤委員長司会オリエンテーション、海老沢師「開心の時」にまづ罪の自覚を促がされ、三班に分れて「祈りの細胞」、連鎖祈禱を持ち殆んど全員参加した。他の祈りの講習に出たが、ここにきて真実に祈れたとの喜びの証しもあつた。

第二日朝の静聴は内越師の司会奨励で共にマルコ福音書一章から御言を受けて互に恵みを分かち合い、朝食後、聖書の時は小林浩師の司会講解を伺い、再び祈りの細胞では交わりが深まり本心からのニードが出されてきた。昼食後、充滿の時は海老沢師により主題「イエスは主である」ことにつき指導され、一同ひざまづいて祈り、手をつないで讚美するうちに聖霊に満され献身の決断をすることができた。参加者の中には断食を通して兄弟もあつて、一同感激のうちに再会を約して散会した。この祈りの輪がいよく深まり、更に広がることを願っている。

◆城北アシュラム(予告)

第十三回を来る二月十一日(木)朝九時半から夕刻まで新宿西教会に

て、主題「神の然り」の下、五教会共催で開く、神山、岡田、松田、島の諸師が指導奉仕に当る予定。

◆全国理事会の開催予定

二年毎に開く第十回目を来る三月二二、三日東京目黒みやこ荘にて予定。各地区代表の報告、七月フィンランドに開く世界アシュラム、今秋米国連盟理事長マシウズ博士夫妻を招く件など協議する。同夫人はジョーンズ師の一人娘である。

◆各地の予定

- 城西アシュラム、四月二十九日 世話人、東小金井、淵江淳一師
- 関西アシュラム、九月二二日から 世話人、新宿西、岡田 実師
- 関西、四国、九州、中部、東北、道南、札幌、城南、城北の各地は 右に引続き、マシウズ博士を迎えて開催するよう期待されている。

第五回世界アシュラム

今年夏七月、北欧で世界の同志と相会し、「イエスは主なり」を宣教するための旅に、わが日本連盟も参加、十数名を募集中である。

日程、七月十四日成田発、十五日から十八日(三泊四日)ヘルシンキ市郊外ヤルベンパ会場にて、第五回世界アシュラムに出席。次でヘルシンキ市、ストックホルム市、オスロ

市、フラム市、グドバンゲン市、ベルゲン市、コペンハーゲン市と北欧の四ヶ国を観光、二八日夕刻成田へ帰着の予定。

費用、約五十九万円、会費四万円 申込、日本連盟総務、大石嗣郎宛

◆連盟賛助の祈り

(三七号以降の献金) 今回も左記の通り尊い御賛同を頂き活動できることを感謝いたします。

檜垣 幸	三、〇〇〇
四国アシュラム	一、五〇〇
宇都宮 充	一、〇〇〇
海老沢宣道	一、〇〇〇
札幌アシュラム	一、〇〇〇
淵江 淳一	一、〇〇〇
白川 鄭二	二、四〇〇
遠藤 総子	三、〇〇〇
道南アシュラム	一、三〇〇
関東アシュラム	五、〇〇〇
小計	一、二六、四〇〇
〇八一年度累計	五〇七、九〇〇

海老沢宣道著

アシュラムの原則と実際

定価三〇〇円 千七〇円 平易に解説したアシュラムの実践的指導を目的とした参考書

日本クリスチャン・アシュラム連盟

東京都目黒区中央町1-21-10

碑文谷教会気付

日本クリスチャン・アシュラム連盟

東京都目黒区中央町1-21-10

▼アシュラムとは故スタン・ジョーンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱生活運動である。